

① 入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（25年4月～8月実績、9月～11月見通し）

	9月	10月	11月
※航空会社ヒアリングならびに沖縄県内発着便の提供座席数より推測			
国内空路			
海外空路			
※クルーズ客船の寄港予定より推測			
国内海路			
海外海路			

〈OCVB観光天気予報〉

対前年
105%以上水準対前年
100%以上-105%未満対前年
95%以上-100%未満対前年
90%以上-95%未満対前年
90%未満水準

		4月(実績)	5月(実績)	6月(実績)	7月(実績)	8月(実績)	9月(予測)	上期 計	10月(予測)	11月(予測)	9月-11月
2025年度	空路 国内	617,900	588,300	595,800	701,900	780,400	680,000	3,964,300	710,000	680,000	2,070,000
	海外	168,300	166,700	169,800	177,800	202,200	178,000	1,062,800	185,000	167,000	530,000
	合計	786,200	755,000	765,600	879,700	982,600	858,000	5,027,100	895,000	847,000	2,600,000
	海路 国内	3,000	12,700	3,900	2,300	3,000	5,600	30,500	4,200	5,400	15,200
	海外	93,400	74,900	69,400	65,800	89,400	73,000	465,900	78,000	92,000	243,000
前年度比	合計	96,400	87,600	73,300	68,100	92,400	78,600	496,400	82,200	97,400	258,200
	空路海路合計	882,600	842,600	838,900	947,800	1,075,000	936,600	5,523,500	977,200	944,400	2,858,200
	国内合計	620,900	601,000	599,700	704,200	783,400	685,600	3,994,800	714,200	685,400	2,085,200
	海外合計	261,700	241,600	239,200	243,600	291,600	251,000	1,528,700	263,000	259,000	773,000
前年度比	空路 国内	105.1%	105.1%	104.1%	101.8%	101.9%	107.4%	104.1%	103.1%	107.5%	105.9%
	海外	156.6%	149.5%	140.4%	132.6%	150.6%	141.9%	144.9%	149.4%	141.5%	144.3%
	合計	113.0%	112.5%	110.4%	106.8%	109.1%	113.1%	110.7%	110.2%	112.9%	112.0%
	海路 国内	56.6%	635.0%	73.6%	88.5%	111.1%	350.0%	156.4%	71.2%	122.7%	127.7%
	海外	181.7%	200.3%	140.2%	73.9%	88.8%	103.0%	116.8%	113.7%	163.1%	124.0%
前年度比	合計	170.0%	222.3%	133.8%	74.3%	89.4%	108.4%	118.6%	110.3%	160.2%	124.3%
	空路海路合計	117.3%	118.6%	112.2%	103.5%	107.1%	112.7%	111.3%	110.2%	116.4%	113.0%
	国内合計	105%	107%	104%	102%	102%	108%	104%	103%	108%	106%
	海外合計	165%	162%	140%	109%	124%	128%	135%	137%	149%	137%

■ 概況

国内：

- ・高まる個人旅行需要を背景に航空会社の増便が予定されており、連休に合わせたイベント開催が需要を後押しする形で、堅調に推移している。東京/大阪からの離島直行便も夏場の需要増に伴い、好調に推移している。
- ・横浜港発の大型クルーズ船「DIAMOND PRINCESS」や日本向けラグジュアリークルーズ船「MITSUI OCEAN FUJI」の入港が予定されている。
- ・「MITSUI OCEAN FUJI」や大型クルーズ船「MSCベリッシマ」は那覇発着のフライ&クルーズ商品が計画されており、秋口にかけて数多くの入港が予定されている。

海外：

- ・空路は台北、韓国仁川の需要が好調に推移している。10月には新規路線として韓国清州＝那覇が就航し、新たな需要拡大が期待されている。
- ・石垣/下地島発着の直行便は、台北や韓国仁川を中心に需要が好調に推移しているが、需要が高まる夏ダイヤ終了に伴い、一部連休も予定されている。
- ・海路は、台湾発の海外クルーズを中心に好調に推移している。石垣港や平良港へは、香港や廈門発のクルーズ船の入港も多く予定されている。

過年度実績については、沖縄県の[入域観光客概況](#)をご確認ください。

①入域観光客数概況について

1. 入域観光客数概況（25年4月～8月実績、9月～11月見通し）

9月

空路

（国内）68万人（24年9月対比 107.4%）と見込む。
（海外）17.8万人（24年9月対比 141.9%）となる見通し。

海路

（国内）5,600人（24年9月対比 350%）の見通し。
国内クルーズは4回寄港予定。（那覇・横浜・長崎）
那覇発着のフライ&クルーズは2回寄港予定。
（海外）7.3万人（24年9月対比103.0%）となる見通し。
台湾（基隆）や香港、中国（上海・廈門）から、31回寄港予定。うち18回は石垣港または平良港のみ寄港。

10月

空路

（国内）71万人（24年10月対比103.1%）と見込む。
（海外）18.5万人（24年10月対比149.4%）となる見通し。
清州（韓国）＝那覇路線
（新）エアロK航空：10月1日～新規就航（デイリー）

香港＝下地島/石垣路線
香港エクスプレス：10月26日～運休
台北＝下地島
スターラックス航空：10月25日～運休
台北＝石垣
チャイナエアライン：10月26日～運休
タイガーエア台湾：10月26日～運休

海路

（国内）4,200人（24年10月対比 71.2%）となる見通し。
国内クルーズは5回寄港予定。（那覇・東京・横浜・博多）
那覇発着のフライ&クルーズは1回寄港予定。
（海外）7.8万人（24年10月対比113.7%）となる見通し。
台湾（基隆）や香港、中国（上海・廈門・深圳）から、26回寄港予定。うち5回は石垣港または平良港のみ寄港。

11月

空路

（国内）68万人（24年11月対比107.5%）と見込む。
（海外）16.7万人（24年11月対比 141.5%）となる見通し。

海路

（国内）5,400人（24年11月対比122.7%）となる見通し。
国内クルーズは12回寄港予定。（那覇・東京・横浜・博多・神戸）
那覇発着のフライ&クルーズは7回寄港予定。
（海外）9.2万人（24年11月対比163.1%）となる見通し。
台湾（基隆）や香港、中国（上海・廈門）などから26回寄港予定。うち14回は石垣港または平良港のみ寄港。

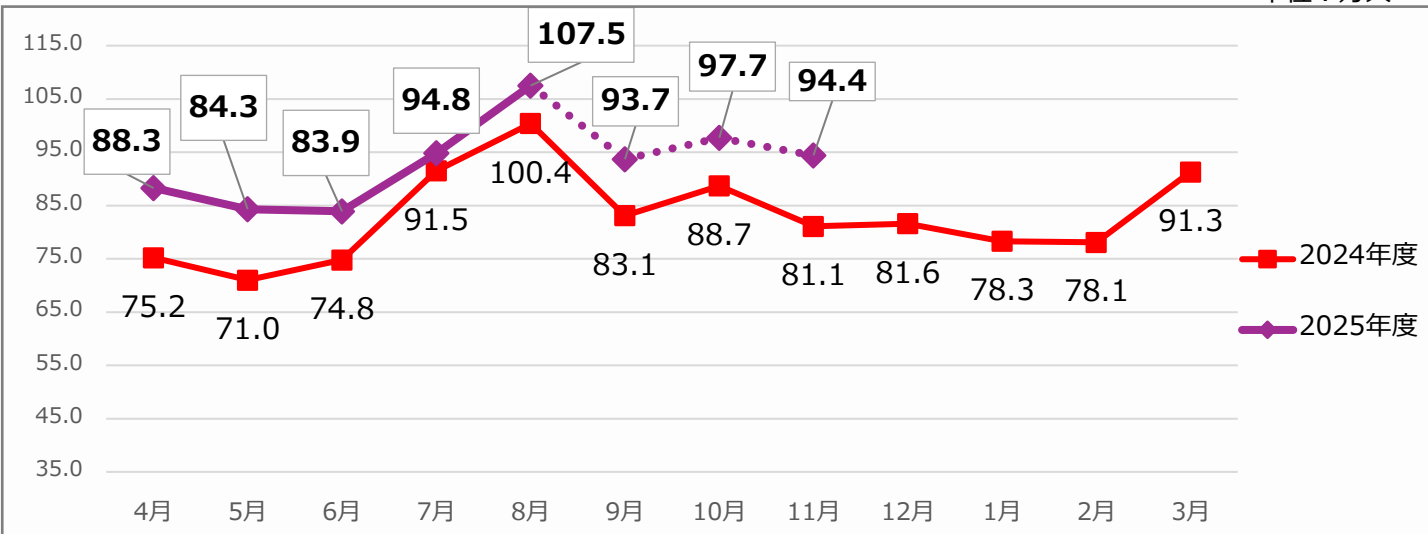
（空路）国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの
海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定
（海路）国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの
海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの
※国内クルーズ⇒発地が国内 海外クルーズ⇒発地が海外

①入域観光客数概況について

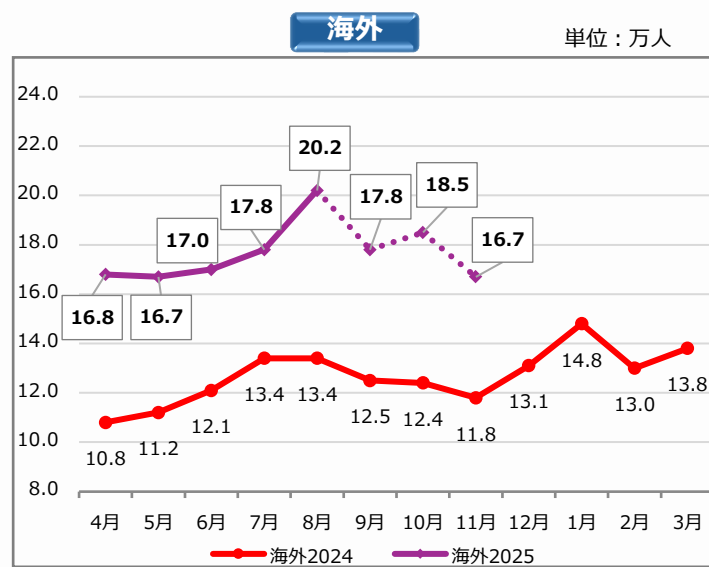
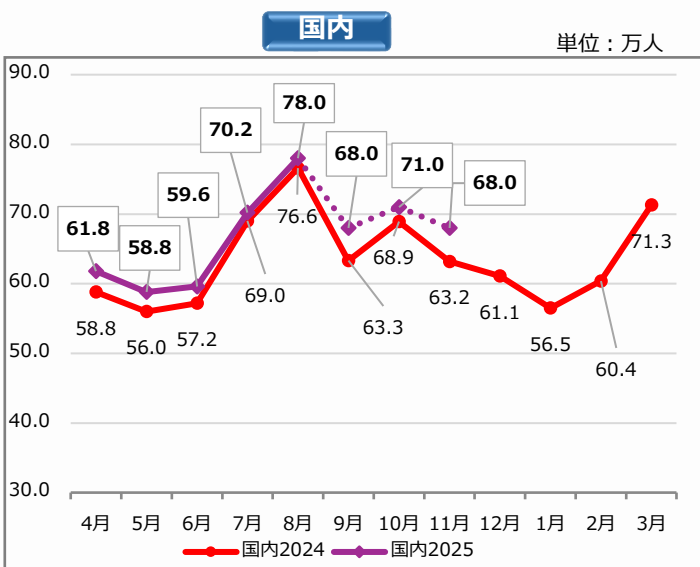
1. 入域観光客数概況グラフ

入域観光客（合計）

単位：万人



入域観光客（空路）



入域観光客（海路）

